

津奈木への補償は考え方

吉岡社長談

吉岡新日寧KK社長は岩尾県議会

議長らと会つたあと記者団と会

見、新患者が発生した華北郡津奈

木村漁協への補償は“病気の原因

が工場排液であるとの結論が出て

いない現在、考えられないこと

だ”とつぎのように語つた。

工場排液が海水に与える影響は

排水口から百㍍ないし一百㍍
である。水俣漁協に三千余万円
の補償金を出したのは病気の原
因が工場にあることを認めたの
ではなく、純粹な漁業補償であ
り、水俣工場が市民の一員であ
るとの特殊事情を考慮したから
である。この観点から津奈木海
岸まで排液で汚染されているは
ずはなく、また排液で発病した
との科学的結論もないのだから
同地区への補償は考えていない